地域の防災の拠点として設立された
広島市豪雨災害伝承館に衛生用品防災備蓄自動販売機を設置

9月1日（金）、豪雨災害から得られた教訓や知識を提供する場として広島市豪雨災害伝承館が設立され、防災力の強化を目的に、衛生用品防災備蓄自動販売機を設置しました。備蓄庫の側面には、ひろしま避難誘導アプリのポスターが貼り付けられ、来館者の皆様に広島市の災害への取り組みや備えの重要性を周知しています。
アース製薬は広島市と包括連携協定を締結しており、災害時には契約に基づき、当自販機に備蓄された衛生用品、飲料水、食品などが被災者の皆様に無償で提供されます。

1.設置場所
広島市豪雨災害伝承館

2.備蓄品
衛生用品：モンダミン、手指洗浄液(アクアクリエイト)、マスク、非常用簡易トイレなど
飲料水：ポカリスエット、OS-1など
食品：カロリーメイトなど

中四国支店の土橋副支店長が、備蓄内容について説明しました。

ボディには防災情報を掲示し、市民の防災意識の向上にも取り組みます。